

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 05 住みなれた地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

施 策 : 02 介護予防の推進

施策担当職・氏名	地域包括支援センター長 佐藤 修子
-----------------	-------------------

1. 施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	高齢者が、住み慣れた地域ではつつとして暮らし続けられるよう、地域で行われる高齢者を対象としたいきいきサロンの活動支援や、介護予防教室など、様々な介護予防の取り組みを行って参ります。
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 自分が心身ともに元気と感じている人の割合 単位 %	57.1	58	58.6	59.3	60	60.5	B	
			57	58.4	-	-	-	38.2	
2	幸福 地域に役立つ機会を持っていると感じている人の割合 単位 %	28.8	30	33	36	39	42	B	
			30.7	32.1	-	-	-	25.0	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	5146 通所型介護予防事業 事業参加者のうち、要介護へ移行しなかった者の割合 単位 %	目標値	97	97	97	97	97	97
		実績	95	96	97	94	-	-
2	5153 訪問型介護予防事業 事業を受けた人 単位 人	目標値	25	25	25	25	25	25
		実績	28	27	29	49	-	-
3	5162 介護予防普及啓発事業 介護予防教室参加実人員 単位 人	目標値	550	600	625	650	650	650
		実績	712	804	767	804	-	-
4	5172 地域介護予防活動支援事業（地域住民グループ支援事業） いきいきサロン開催カ所 単位 カ所	目標値	28	28	29	29	29	29
		実績	27	29	29	30	-	-
5	5418 二次予防事業対象者把握事業 二次予防事業対象者数 単位 人	目標値	800	1,000	1,100	50	50	50
		実績	1,075	1,088	1,218	55	-	-

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 05 住みなれた地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

施 策 : 02 介護予防の推進

施策担当職・氏名 地域包括支援センター長 佐藤 修子

2. 施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<p>住みなれた身近な地域において、高齢者の閉じこもりや機能低下を防止する介護予防のための「いきいきサロン」等が自治会等で活発に企画、運営されるよう必要な支援を行い、市内30か所で開催されました。また、要介護状態となる恐れのある方に対し、高齢者健康増進施設「はつらつ元気館」において、対象者に合わせたプログラムでの運動器を使用した運動機能向上のための教室や、認知症予防のための「脳いきいき教室」等を開催し、生活機能低下の予防に努めました。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】 地域における介護予防の取り組みの継続支援</p> <p>【重点課題に対する達成状況】 いきいきサロン実施説明会や、開催のための具体的な相談に対応しサロン開催箇所や参加者数が増加しました。サロンにおいて市主催の介護予防教室の開催を定期的、継続的に実施しました。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進展 ・介護保険法（地域支援事業）一部改正 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き計画的に同一内容の基本施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 地域ケアシステム構築推進のため、多様な介護予防の取り組みを計画的に推進します。</p> <p>【引継課題】 地域における「いきいきサロン」での介護予防の取組みは、開催回数、参加人数ともに増加傾向ですが、地域によっては、介護予防の担い手が不足しているため、担い手の養成が必要です。</p>	

